

②A-3 イノシトールおよびその誘導体の栄養試験

名古屋大医 山本 良子
金城学院大 ○三輪ふさ子
淑徳短大 山路 経子
東洋高压中研 小滝 祥

1. イノシトールの欠乏により廿日ネズミに成長遅延と脱毛が起ることはよく知られているが、他の動物では成長にはほとんど関係がないとみられている。最近イノシトールの脂肪肝や動脈硬化に対する予防作用が注目されている折から、本ビタミンの栄養試験をやりなおしてみる必要があると思われる。われわれはラッテを用いその発育に及ぼすイノシトールの効果を検索すると同時にイノシトールの誘導体についてもその栄養効果を検討中である。

2. Wistar 系雄ラッテ、体重約 40g のもの 5 頭を 1 群とし、Forker らの基本飼料よりイノシトールを除いた欠乏飼料投与群、それに 1 日 1 頭当り 500 γ 投与群、1000 γ 投与群ならびに 2000 γ 投与群のおのおのについて体重の増加をしらべた。その結果、欠乏群でも体重の増加は認められるものの、500 γ 投与群では明らかに体重増加率がふえ、1000 γ 、2000 γ 投与群ではさらに体重増加率の上昇が著明であった。

3. イノシトールのヘキサアセテートを合成し、同様にラッテで投与実験したところ、500 γ 投与でイノシトールそのもののばあいと同様あるいはそれ以上の効果を示した。